

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
-------------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	5	0	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 部署会議にできるだけ多くの職員が参加できるように開催時間を16:30~に変更。短時間で充実した内容の会議になるように、事前に収集できた意見はまとめ、レジメや会議資料は会議前に配布する。 部署会議録はパソコンの共有ファイルで管理し職員がいつでも閲覧できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 部署会議を通して、お客様の情報は共有できている。また、会議に参加できない職員に対しても同様に情報共有できるように、会議録は閲覧及びパソコンの共有フォルダーで管理し閲覧できる仕組みが整っている。 新規のお客様は、職員全員が積極的に関わる事をケアプランに位置付けコミュニケーションが図れている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	4	1	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	8	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	4	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	7	1	0	12

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 会議開催時間を変更したことで、参加人数が増え、充実した会議が行われている。 アセスメントシートや個人票、ミーティングによりお客様の情報共有はできている。 新規お客様は利用開始前に個人票を回覧することで、職員間の情報共有ができていると思われる。 お客様の情報から声掛けを工夫し、不安に寄り添う対応もできている。 初めてのお客様に対して他お客様を巻き込みながら関わりを持ち接点を持ちやすくなるよう工夫することができた。 ケアプランに位置つけることで、慣れていないお客様と積極的な関わりを持つことができている。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 部署会議までの事前準備の不備や業務都合により、会議開始時間が変更することがある。 ミーティングに参加できなかった職員への情報共有がしっかり行えていない事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 緊急やむを得ない事情を除き、会議開始時間は固定とする。部署会議の議長と書記は担当を決め、事前準備の意見収集や資料配布、会議体のタイムスケジュールを含め管理していく。 ミーティング時の情報は、当日の責任番が業務日誌及び申し送りノートに記録。ミーティングに参加できなかった職員も確実に情報が共有できるように取り組んでいく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6	5	1	0	12

前回の改善計画	<p>・申送り時間を活用し、お客様に実践してよかったケアや失敗したこと内容、反省等を報告。業務日誌とケースに記録を残し次の対応に活かしていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・実践したケア内容やケアに対する反省点は、申し送りはできているが次の対応に活かしているとは言い難い。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	6	5	1	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5	5	2	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	6	5	1	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	7	4	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・お客様の希望や目標は、申し送りやミーティングを通し職員間で共有できている。</p> <p>・ご本人及びご家族の希望や目標は、介護職員がモニタリングに参加することで把握できている。</p> <p>・ご本人の意見を優先し対応できている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・部署職員全員がお客様の目標を把握していないように感じている。</p> <p>・申し送りやミーティングにおいて、実践したケアで失敗したことや反省等の発言は殆どなく次の対応に活かせる機会は持てていない。</p> <p>・「散歩をしたい」と言われた時に、時間がとれずご本人の希望に応えることができなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・会議体で集約し報告していたインシデント・アクシデント報告書や日々の気づきシートは、毎日の申し送りやミーティングで報告し実践したケアの振り返りに繋げるとともに、対策や改善すべき点を今後のケアに活かしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	5	0	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 出勤時、業務前の業務日誌確認による情報共有を今後も継続していく。 モニタリングやケアカンファレンスを通し、お客様の生活歴や習慣等の情報共有していく。個人ファイルは、各職員が閲覧し、情報収集するように呼び掛けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 業務前の業務日誌確認は、業務の一環として全職員が行っている。 職員がモニタリングに関わることでお客様の生活や心身の把握につながっている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	4	3	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	4	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	6	5	1	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	3	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	4	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> お客様の心身状態や生活変化等、業務日誌や申し送りノートで確認。突発的な情報は責任番を通し職員間で共有し対応している。 お客様の体調不良や異変に気づき、その都度看護師に報告。状態を職員間で共有し対応できている。 ご本人の話を傾聴し、その時の気持ちを把握したうえで対応している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 個人票等で以前の暮らし方は、把握しているが10個以上は自信がない。 お客様個々のファイルを開覧し、情報収集する時間が確保できていない。 通い利用のお客様の生活環境や自宅での過ごし方については、全職員が把握できているとは言い難い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 出勤時、業務前の業務日誌及び申し送りノート確認による情報共有は継続していく。 モニタリングやケアカンファレンスによるお客様の情報共有に加え、生活環境や自宅での過ごし方等の情報を全職員が共有できるようにアセスメントシート及びケアプラン日課表を活用していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
---------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	4	5	2	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> お客様が地域とのつながりが保てるように地域資源の情報収集に努める。 行政や地域包括、社協から地域資源の情報を収集し、閲覧できるファイルを作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会資源の情報収集を取り纏めた閲覧用ファイルは作成できていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	8	2	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	5	5	2	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	4	4	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	5	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 家族との外出や面会は制限を設けず対応し、お客様と家族との関係が保てるように支援できている。 受診は職員が同行し家族と病院で待ち合わせて対応。信頼関係が築けている主治医や薬局との関わりが継続できるように支援している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染症は5類となったが感染リスクは変わらず、地域との関わりが切れないように支援することができなかった。 感染症のリスクから地域交流や地域の活動へ参加ができていない。 地域の民生委員については把握できていない。 閲覧できるファイルが作成されているかわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源は、担当者を決めて情報収集後ファイルを作成し、お客様の生活状況や環境、人間関係を踏まえご本人に必要な社会資源と結びつけていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
----------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5	7	0	0	12

前回の改善計画	行政や包括から地域資源の情報を収集し、お客様やご家族のご相談にいつでも対応できる体制を整える。
前回の改善計画に対する取組み結果	・お客様やご家族からのご相談やご希望があった際、ニーズに併せた地域資源の情報を関係機関から収集し個別に対応することができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3	6	3	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	9	3	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	7	4	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	5	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りやミーティング、当日の責任番からの発信により、お客様の状態や変化等の情報を共有している。 ・お客様との関わりを通し、その時の状態に合わせた柔軟な対応ができています。 ・ご本人やご家族の状況に合わせて、ニーズに合わせたサービスが提供できています。 ・お客様の身体状況や生活状況に応じたサービス変更は臨機応変に対応することができています。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源についての知識が乏しく活用できていない。 ・お客様の住む地域の社会資源を活用した支援ができていないか分からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・多様化するお客様やご家族のニーズに応えるため、地域の社会資源を把握し適切なサービスへつなげていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

6. 連携・協働	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
----------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	5	4	1	12

前回の改善計画	・感染状況に配慮しながら、認知症カフェの開催や地域活動へ参画し、地域住民への認知度を高め地域に開かれた施設を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・感染状況に配慮した上で、地域密着型事業所として各関係機関と連携を図り地域活動や会議に参加できているが、職員全員が把握できていない現状がある。また、所沢市委託事業の認知症カフェの開催には至っていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	6	2	4	0	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	6	4	2	0	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	3	4	5	0	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	5	4	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所として地域活動や会議へ積極的に参加している。 ・地域貢献活動として、関係機関と協同し認知症サポーター養成講座を行っている。 ・地域の祭りやイベントに事業所として参加する予定がある。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・他サービス機関との会議は事業所の介護支援専門員が開催しているが、人員不足から介護職員が参加する機会はなかなか持てない。 ・施設のイベントや防災訓練等、地域の方々の参加はなかった。 ・認知症カフェの開催はできていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェを再開するとともに、施設職員が地域密着型サービス事業所としての役割を理解し、地域活動や会議等へ積極的に参加し各種機関や団体と関わりが持てるよう取り組んでいく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

7. 運営	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
-------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	8	3	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の構成メンバーの増員。利用者家族の参加への呼びかけを継続するとともに、自治会や近隣住民の参加いただけるように事業所全体で取り組んでいく。 感染症予防を講じながら、認知症カフェを開催する方法を検討していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者家族や近隣住民に向け、運営推進会議への参加を募っているが参加いただけていない。 施設職員の感染症発症もあり、認知症カフェは開催できていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	3	7	1	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	6	1	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	4	1	12
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	3	6	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 部署会議は職員が意見を発言できる場であり、会議での意見は運営に活かされていると思う。 お客様、ご家族・介護者からの意見や要望は確り受け止め、会議体で検討しサービスに反映されている。 毎年、顧客満足度アンケートを実施しており、お客様、ご家族、介護者からの意見や苦情を把握し改善策を講じている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 会議以外での場で職員が意見を言える機会が少ない。 地域からの意見や助言をいただく場である運営推進会議の構成メンバーが増員できていない。 運営推進会議の議事録を読む習慣がなかった。 他施設や団体と関りが持っているのかわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 事業所としての地域との関わりが職員に把握できていない現状があるため、地域行事や運営推進会議の予定は、施設内掲示及び回覧し職員から参加を募り、事業所と地域との関わりや活動への参加状況の可視化を図る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
-----------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	3	2	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク委員を中心に、ひやりはっと(インシデント)報告書の提出枚数の増加に取り組み、毎月の提出目標を必ず達成できるようにする。 ・研修に関する情報(主に外部研修)を適宜、職員に提供しスキルアップにつなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・インシデント報告書は、リスク委員が中心となり部署の提出目標数を達成することができている。 ・所沢市内の小規模連絡協議会へ6月出席。地域ケア会議も再開し参加を予定している。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	3	1	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	3	1	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	7	4	1	0	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	4	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ジョブモデルを活用し毎月オンライン研修が受講できている。 ・施設内及び外部研修には参加できている。 ・資格取得やスキルアップに向けた研修情報が発信され、受講必須である職員及び希望者は受講できている。 ・リスク委員を中心にひやりはっと(インシデント)の集計、分析、データベースへの入力等に取り組んでいる。 ・アクシデント報告書は回覧により職員周知が図れている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・アクシデントについて対応策の検討が確実に実施できていない。 ・対応策効果確認をいつ行っているのかわからない。 ・インシデントやアクシデント発生後のルールを職員全員が理解できていない。 ・事業所が地域の連絡会に参加できているのかわからない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・アクシデント発生後の発生要因及び分析・対応策の検討は当日勤務職員で行い、当日発生したインシデント及びアクシデントは報告書の回覧だけでなく責任番がミーティングや申し送りで報告。対応策の効果確認についてはリスク委員が主となり部署会議で検証していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2024年 7月 8日 (16:00~17:00)
------------------	-----	---------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	笹木・平松・宮川・片居木・黒田・雨宮 谷路・曾田・伊藤・鎌田・峰岸・宮寺
--------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	2	8	1	12

前回の改善計画	・成年後見制度の勉強会は、次年度の施設研修計画に位置付け、社会福祉士有資格者を中心に資料を作成し確実に実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・制度に関する情報は各機関から収集しているが、資料作成に至らず勉強会は実施できていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	10	2	0	0	12
③	プライバシーが守られている	7	5	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	6	2	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	4	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルや指針に則り、各職員がお客様の尊厳を守るよう意識をもってケアしている。 ・虐待及び拘束については、高齢者虐待防止委員会・身体拘束廃止委員会を設置し研修や事例検討等を実施できている。 ・お客様情報やファイルは、鍵のかかる書庫で管理しており、個人情報適正に管理ができている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・お客様に成年後見制度の対象者がいないため、勉強会は行われていない。 ・担当の有資格者が退職し、勉強会が中止となってしまった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の施設内研修計画で1月に「成年後見制度についての勉強会」を位置付け。担当を管理者と介護支援専門員とし、計画に則り勉強会を実施する。 	